

市民の皆さんに納めていただいた税金やその他の歳入などがどのようなことに使われたのかを知っていただくため、財政執行状況をお知らせします。

※出納整理の期間（4月1日～5月31日）の数字が含まれないため、決算の数字とは異なります。

※表の金額は概算です。

■一般会計 歳入の状況

科 目	予算現額	収入済額	収入率
市税	141 億 4,179 万円	142 億 1,526 万円	100.5%
地方譲与税	5 億 2,757 万円	5 億 5,512 万円	105.2%
地方消費税交付金	16 億 8,225 万円	16 億 5,245 万円	98.2%
地方交付税	103 億 5,828 万円	107 億 8,099 万円	104.1%
分担金及び負担金	7 億 3,321 万円	5 億 750 万円	69.2%
使用料及び手数料	5 億 5,106 万円	5 億 1,436 万円	93.3%
国庫支出金	50 億 4,961 万円	46 億 7,484 万円	92.6%
県支出金	24 億 3,091 万円	22 億 6,194 万円	93.0%
繰入金	11 億 1,763 万円	30 万円	0.0%
繰越金	13 億 6,898 万円	13 億 6,898 万円	100.0%
諸収入	8 億 6,703 万円	7 億 687 万円	81.5%
市債	83 億 956 万円	17 億 7,367 万円	21.3%
その他	8 億 866 万円	6 億 6,983 万円	82.8%
合 計	479 億 4,654 万円	396 億 8,211 万円	82.8%

■一般会計 歳出の状況

科 目	予算現額	支出済額	執行率
議会費	2 億 7,371 万円	2 億 6,459 万円	96.7%
総務費	101 億 6,209 万円	68 億 7,269 万円	67.6%
民生費	142 億 7,414 万円	122 億 1,735 万円	85.6%
衛生費	41 億 444 万円	34 億 2,480 万円	83.4%
労働費	7,166 万円	7,129 万円	99.5%
農林業費	17 億 2,489 万円	14 億 9,570 万円	86.7%
商工費	7 億 2,576 万円	6 億 9,451 万円	95.7%
土木費	31 億 3,602 万円	27 億 1,553 万円	86.6%
消防費	25 億 11 万円	21 億 9,227 万円	87.7%
教育費	39 億 8,178 万円	27 億 6,625 万円	69.5%
災害復旧費	3 億 581 万円	1 億 1,759 万円	38.5%
公債費	66 億 5,613 万円	66 億 5,222 万円	99.9%
予備費	3,000 万円	0 万円	0.0%
合 計	479 億 4,654 万円	394 億 8,479 万円	82.4%

※市の借金である市債の収入済額は17 億 7,367 万円、市債の予算現額に対して 21.3%の収入です。

収入率が低いのは、5月に借りる金額が大きいためです。

※予算現額には、繰越明許費（翌年度にのみ繰り越して使用することができる予算）を含んでいます。

■市税の状況

皆さんに納めていただいた税金は、固定資産税がもっとも多く、収納額は76 億 3,602 万円です。

また、市民税の収納額は53 億 6,334 万円で、市税全体に対して約 38.3%となっています。

区 分	予算現額	収納額	収納率
市民税	55 億 5,028 万円	53 億 6,334 万円	96.6%
固定資産税	75 億 5,055 万円	76 億 3,602 万円	101.1%
都市計画税	7 万円	7 万円	100.0%
特別土地保有税	1,671 万円	1,671 万円	100.0%
軽自動車税	2 億 9,356 万円	2 億 9,189 万円	99.4%
市たばこ税	6 億 7,062 万円	6 億 2,442 万円	93.1%
鉱産税	5 万円	4 万円	80.0%
入湯税	5,994 万円	5,410 万円	90.3%
合 計	141 億 4,178 万円	139 億 8,659 万円	98.9%

■特別会計・財産区特別会計 歳入歳出の状況

	会計名	予算現額	歳 入		歳 出	
			収入済額	収入率	支出済額	執行率
特別会計	国民健康保険事業	118 億 4,500 万円	97 億 9,074 万円	82.7%	105 億 9,782 万円	89.5%
	住宅新築資金等貸付	1 億 808 万円	2,299 万円	21.3%	1 億 712 万円	99.1%
	駐車場事業	3,820 万円	3,590 万円	94.0%	1,916 万円	50.2%
	介護保険事業	102 億 1,990 万円	94 億 2,001 万円	92.2%	89 億 8,827 万円	87.9%
	農業集落排水事業	14 億 2,940 万円	13 億 8,137 万円	96.6%	13 億 1,517 万円	92.0%
	公共下水道事業	9 億 5,425 万円	9 億 4,230 万円	98.7%	8 億 1,190 万円	85.1%
	浄化槽事業	2,493 万円	2,385 万円	95.7%	2,154 万円	86.4%
	サービスエリア	1,323 万円	1,194 万円	90.2%	677 万円	51.2%
	後期高齢者医療	10 億 7,917 万円	9 億 5,631 万円	88.6%	9 億 5,177 万円	88.2%
財産区	島ヶ原財産区	3,048 万円	3,048 万円	100.0%	1,409 万円	46.2%
	大山田財産区	1,675 万円	1,675 万円	100.0%	194 万円	11.6%
合 計		257 億 5,939 万円	226 億 3,264 万円	87.9%	228 億 3,555 万円	88.6%



■基金

基金とは、家計に例えると貯金のようなものです。基金の総額は182億2,746万円で、そのうち土地は14,309.64㎡です。

主な基金は次のとおりです。

区 分	基金額
財政調整基金	50億8,169万円
伊賀市振興基金	29億1,663万円
庁舎建設基金	12億5,535万円
国民健康保険給付費支払準備基金	8億8,972万円

■一時借入金

一時借入金とは、支払いのための現金不足を補うために借り入れる資金で、同じ会計年度中に返済されるお金です。

一時借入金は次のとおりです。

区 分	借入残高
一般会計	30億円



■問い合わせ

財政課

☎ 22-9608 FAX 22-9694

■一般会計 市債の状況

区 分	残 高
総務債など	305億6,529万円
教育債	95億7,845万円
土木債	70億2,911万円
保健衛生債	26億9,544万円
農林債	10億8,906万円
合 計	509億5,735万円

■特別会計 市債の状況

会計名	残 高
国民健康保険事業（直営診療所）	1,033万円
住宅新築資金等貸付	2,637万円
農業集落排水事業	101億3,325万円
公共下水道事業	61億1,775万円
浄化槽事業	1億274万円
合 計	163億9,044万円

■企業会計 市債の状況

会計名	残 高
水道事業	151億2,539万円
病院事業	13億4,476万円
合 計	164億7,015万円

■財政の動向と市長の財政方針

内閣府の3月の月例経済報告によると、国の経済状況は、景気は一部に改善の遅れもみられるが、緩やかな回復基調が続いており、また、先行きについても、雇用・所得環境の改善が続くなかで各種政策の効果もあって、緩やかに回復していくことが期待されています。

さらに、「まち・ひと・しごと創生基本方針2016」などを着実に実行し、雇用・所得環境の更なる改善につなげ、地域や中小・小規模事業者も含めた経済の好循環の更なる拡大も見込まれています。

次に、市の財政状況ですが、平成28年度に引き続き、普通交付税が減額される点（平成26年度と平成32年度の比較で、約15億円の減額見込み）や、今後も期限内に市民に必要な事業を展開するため、有利な財源である合併特例債を借入れ、事業を継続して実施する予定としているため、公債費の一般財源に占める割合が高い状況が続くことが予想されます。

これらのことから、平成29年度も、政策的経費に充当できる一般財源が低下し、極めて厳しい状況が見込まれています。

このような財政事情を踏まえ、平成29年度の予算編成は、「ムダのない財政運営」を基本として、一般財源配分方式の予算編成方法により、各部署に配分された財源でより効果的な事業を行います。

また、将来の税収の減少に備えて、新たな財源確保につながる事業や地域活性化のための事業、子育てなどに関する安心支援パッケージ事業などを本予算に盛り込み、「来たい・住みたい・住み続けたい」伊賀「づくり」に取り組んでいきます。

平成29年5月

伊賀市長 岡本 栄